



人気のシリーズ



『バムとケロ』シリーズ
(島田 ゆか／作・絵 文溪堂)

『だるまさん』シリーズ
(かがくい ひろし／作 ブロンズ新社)

『ノラネコぐんだん』シリーズ
(工藤 ノリコ／著 白泉社)

『へんしん』シリーズ
(あきやま ただし／作・絵 金の星社)

『ぐりとぐら』シリーズ
(中川 李枝子／作 山脇(大村) 百合子／絵 福音館書店)

『ピーマン村のおともだち』
シリーズ
(中川 ひろたか／文 村上 康成／絵 童心社)

『14ひきの』シリーズ
(いわむら かずお／さく 童心社)

『かいけつゾロリ』シリーズ
(原 ゆたか／作・絵 ポプラ社)

『こぐまちゃんえほん』
シリーズ
(わかやま けん／絵 森 比左志、わだ よしおみ／文 こぐま社)

『いいからいいから』シリーズ
(長谷川 義史／作 絵本館)

『くれよんのくろくん』
シリーズ
(なかや みわ／作・絵 童心社)

『おばけずかん』シリーズ
(齊藤 洋／作 宮本 えつよし／絵 講談社)



『もったいないばあさん』
シリーズ
(真珠 まりこ／作・絵 講談社)

『ピヨピヨ』シリーズ
(工藤 ノリコ／著 佼成出版社)



長与町図書館 司書 おすすめのシリーズ

『うさこちゃん(ミッフィー)』シリーズ (ディック・ブルーナ／文・絵 まつおか きょうこ 他／訳 福音館書店 他)

アニメ化もしていて、色々なグッズも出ているミッフィーですが、初めて日本で絵本が出版されたのは約60年も前。私が子どもの頃に読んでいたのは石井桃子さんの訳でした。訳者がかわっても優しいシンプルな文章、愛らしいうさこちゃん。世代をこえて愛されているのも納得です。



『バーバパパ』シリーズ (アネット・チゾン、タラス・テイラー、アリス・テイラー、トマ・テイラー／作 やました はるお／訳 講談社)

バーバパパたちが、いろいろなものに変身するのが面白くて、子どもの頃、よく読みました。



『ルルとララ』シリーズ (あんびる やすこ／作・絵 岩崎書店)

あんびるやすこさんの絵がかわいい！読むと必ず自分も料理をしたくなります。



『RDG レッドデータガール』シリーズ (荻原 規子／著 KADOKAWA)

表紙からは想像できない壮大な和風学園ファンタジー！玉倉神社で祖父と暮らす泉水子は中学3年生。長い三つ編みに引っ込み思案な性格のため周囲から変わり者と見られていた。普通の女の子になりたいと願う泉水子だったが、彼女自身の秘めた力と彼女を取り巻く環境が果たしてそれを許すのか。

『おいしいともだち』シリーズ (とよた かずひこ／作・絵 童心社)

おにぎりくんがね…、おいもさんがね…どうしたのかな？いろんな食べ物が主人公になったシリーズ。ときにはハラハラしたり困ったりするけど、でも「しんぱいごむよう！」さあて、どうなるかな？元気な食べ物いっぱい食べて、いっぱい笑顔になれるシリーズです。



『ノンタンあそぼうよ』シリーズ (キヨノ サチコ／作・絵 偕成社)

弟に読んであげていました。アニメのノンタンの声をものまねしていました。



『シャーロックホームズ』シリーズ (アーサー・コナン・ドイル／作 理論社など)

小学生の頃、図書室にあるシャーロックホームズを全部読みました。「ぜったいにこのなぞをとく!!」という、熱い情熱を抱いて読んでいました。



『星新一 ちょっと長めのショートショート』シリーズ (星 新一／作 和田 誠／絵 理論社)

星新一さんは、私が10代のころ友達にすすめられて読んだ作家さんです。SF小説で、しかも人の心理を細かく描写しているところが大好きです。長与町図書館には『星新一 YAセクション』もあります。ぜひ「星新一 沼」にドハマリしてください。